

不登校児童生徒等実態調査（委託事業）について

1. 調査の目的

不登校児童生徒の教育機会の確保について必要な施策を検討するための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 民間事業者への委託

(1) 公募プロポーザル方式による委託

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社へ委託。

(2) 補正予算の成立

本調査の委託料として、令和5年9月定例県議会において補正予算が成立（予算額：2,000万円）。

3. 委託業務の内容

(1) 不登校児童生徒及び保護者に関する実態調査

県内小中学校の不登校児童生徒（約1万人）及びその保護者に対するアンケート調査及びヒアリング調査

(2) フリースクール等に関する実態調査

県内フリースクール等（約100団体）に対するアンケート調査

(3) 集計・分析・提言

次の観点を含むものとする。

- ・不登校の要因把握、行きたくなる学校づくり
- ・どこにもつながりのない不登校児童生徒の要因把握、改善策
- ・フリースクールの活動実態把握、今後の連携の在り方

(4) スケジュール

令和5年10月 調査準備

11月 アンケート配付

12月 アンケート実施、回収・集計

令和6年 1月 アンケート回収・集計、分析、中間報告

2月 ヒアリング実施

3月 分析、調査とりまとめ、最終報告